



## 特別支援教育研修会への御参加、ありがとうございました

7月25日に宇治市文化センターにて特別支援教育研修会を開催しました。府内保育所、幼稚園、小・中・高校、支援学校、関係機関等から200名を超える参加があり、感想も多数寄せていただきました。

### 基調講演

### 「学校で進められている合理的配慮とユニバーサルデザイン授業」

講師 相澤 雅文

京都教育大学特別支援教育臨床実践センター 教授  
公認心理師 臨床発達心理士SV 特別教育支援教育士SV



基調講演では、合理的配慮の基本的な進め方、提供のプロセスなど、多くの事例を画像などでわかりやすくご紹介いただきました。また、質問にあった合理的配慮に関する内容についても、具体的な実践例を挙げて教えていただきました。

内容がとてもわかりやすく、詳しく講演していただき学ぶことができました。学校での自分自身の指導を見つめ直すよい機会になりました。  
(小学校教諭)

移行支援シートの書き方や目的で悩んでいましたが、つなげていく支援モデルがとてもわかりやすく、参考にしながら考えて行きたいと思えます。  
(小学校教諭)

### パネルディスカッション

コーディネーター：有賀 やよい 精神科医  
本校地域支援センター巡回相談員  
パネリスト：相澤 雅文 上掲  
塩見 匠 京都府立清明高等学校教諭  
今田 三保 本校地域支援コーディネーター

パネルディスカッションでは、清明高等学校の塩見先生から学校全体で取り組む特別支援教育の実践を、合理的配慮の視点から詳しく説明していただきました。また、寄せられた質問の中から、教員間の連携については相澤先生から、読み書きの難しさへの支援についてはサポートJOYOから、児童館の環境調整含め対応の考え方については有賀先生からお答えいただきました。最後に有賀先生から今回の研修のまとめをしていただきました。

清明高校の取組がとても良かったです。指導者が変わっても、更に検討しながらシステム化された様々なことは、生徒にとっても指導者にとっても良い取組だと思いました。  
(特別支援学校教諭)

小、中、高それぞれに応じた支援があることがよくわかりました。ICTを活用して、子どもが意欲的に学習できるように、配慮していきたいと思えます。  
(小学校教諭)

多くの知識を得ることができました。有賀先生のまとめを聞いて、前向きになりました。2学期からの実践に向けて力になります。ありがとうございました。  
(中学校教諭)

### 令和元年度 不登校支援研修会

日時：11月6日(木) 15:20～

場所：本校 3F 会議室(予定)

対象：学校教職員、関係機関職員

前半はサポートJOYOの実践報告と本校校医で巡回相談員の有賀やよい先生からの指導助言、後半は毎年好評の有賀先生への質問コーナーを実施します。事前に質問を募集しますので、有賀先生にお聞きになりたい、お困り事などをお寄せください。後日案内を送らせていただきます。